

2024年3月期 第2四半期 決算概要

2023年11月14日

テルモ株式会社

Chief Accounting and Financial Officer

武藤 直樹



おことわり

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況等があります。また、この資料に含まれている製品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

ハイライト

■ 売上収益

- 半期として過去最高
- 心臓血管と血液・細胞テクノロジーが二桁伸長して牽引

■ 営業利益

- 半期として過去最高。為替影響を除いて15%増益
- 収益改善策（価格政策・原価低減）が計画通り進捗

■ 株主還元

- 今年度中に200億円の自社株取得予定

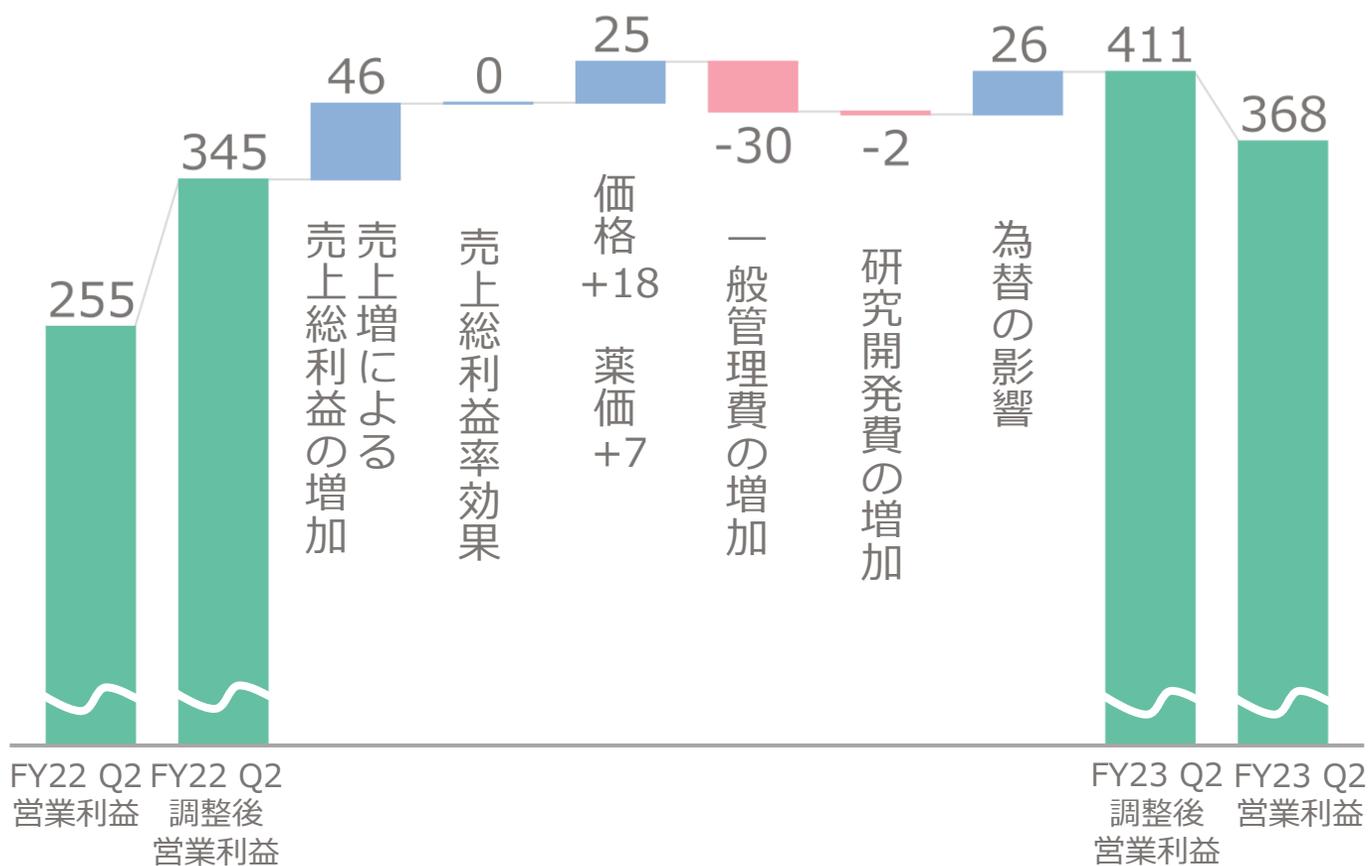
P&L実績

- 売上収益：グローバルで強い需要が継続し、TIS、血液センター向けビジネス、血管が二桁伸長して牽引
- 営業利益：想定通りの調整後営業利益の進捗に加え、一時的な収益による二桁増益

金額（億円）	FY22 Q2累計	FY23 Q2累計	増減率	為替除く増減率	FY22 Q2	FY23 Q2	増減率
売上収益	4,033	4,439	10%	6%	2,060	2,286	11%
売上総利益 (%)	2,070 (51.3%)	2,283 (51.4%)	10%	6%	1,054 (51.1%)	1,185 (51.8%)	12%
一般管理費 (%)	1,171 (29.0%)	1,315 (29.6%)	12%	8%	605 (29.4%)	664 (29.0%)	10%
研究開発費 (%)	297 (7.4%)	318 (7.2%)	7%	3%	157 (7.6%)	164 (7.2%)	5%
その他収益費用	-42	15	-	-	-37	12	-
営業利益 (%)	560 (13.9%)	665 (15.0%)	19%	15%	255 (12.4%)	368 (16.1%)	44%
調整後営業利益 (%)	704 (17.5%)	756 (17.0%)	7%	4%	345 (16.8%)	411 (18.0%)	19%
税引前利益 (%)	546 (13.5%)	664 (15.0%)	22%		250 (12.1%)	366 (16.0%)	47%
当期利益 (%)	403 (10.0%)	501 (11.3%)	24%		179 (8.7%)	275 (12.0%)	54%
期中平均レート(USD/EUR)	134円/139円	141円/153円			138円/139円	145円/157円	

営業利益増減分析（Q2）：インフレ影響の緩和と収益改善施策の進展

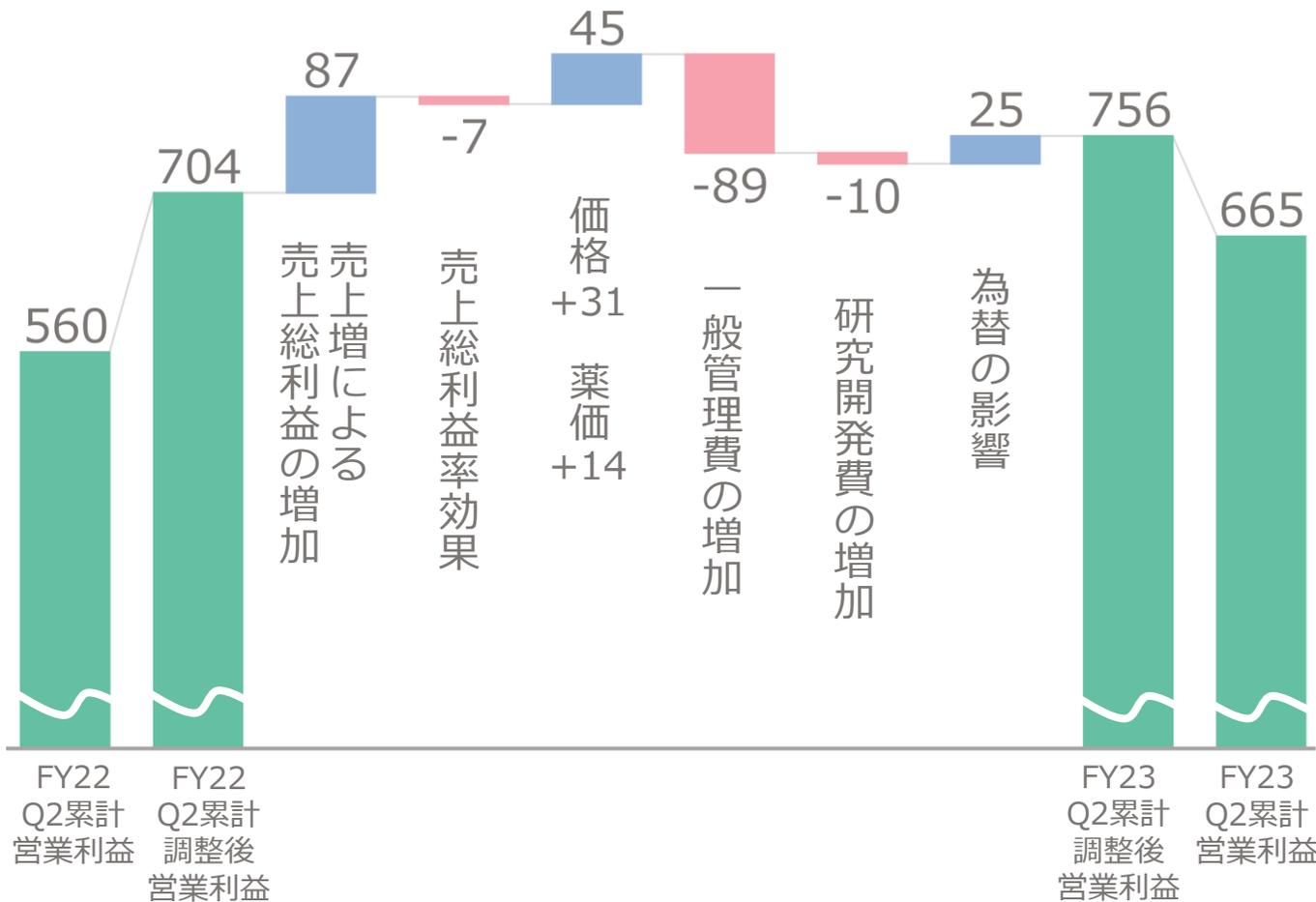
(億円)



- 売上増による売上総利益の増加
TIS・ニューロを中心に心臓血管が牽引
- 売上総利益率効果
インフレ影響をコストダウン効果で相殺
- 価格
グローバルで価格政策の見直し推進
- 一般管理費の増加
北米の治療デバイス拡販に向けた人員増強
- 為替の影響
フローへの影響+26億円、ストックへの影響は軽微

営業利益増減分析（Q2累計）：各項目で順調な進捗

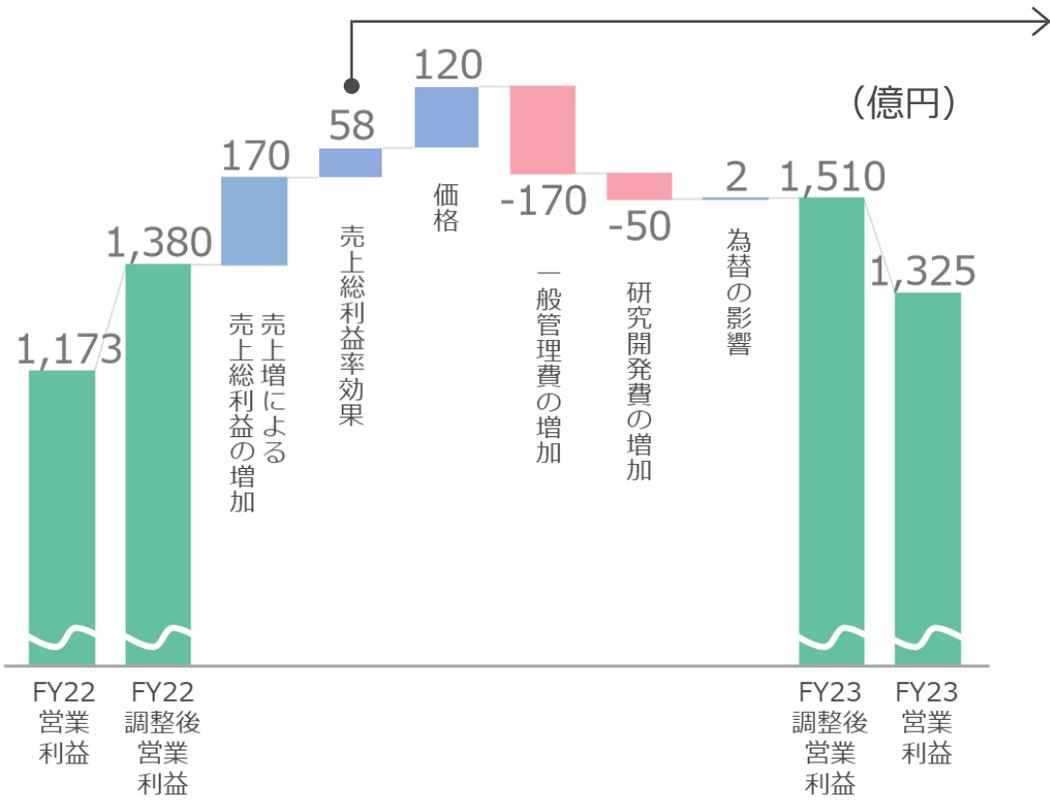
(億円)



- 売上増による売上総利益の増加
心臓血管と血液・細胞テクノロジーが牽引
- 売上総利益率効果
昨年度下期から増加したインフレ影響をコストダウンと事業ミックス改善で一部相殺
- 価格
グローバルで価格政策の見直し推進
- 一般管理費の増加
北米の治療デバイス拡販に向けた人員増強
- 為替の影響
フローへの影響+40億円をストックへの影響▲15億円が一部相殺

売上総利益率効果：下期に大きく改善の見通し

FY23 業績予想 利益増減要因



項目別・四半期ごとの内訳

売上総利益率効果 (58億円/年)

- インフレ
- 収益改善施策
- ミックス改善その他

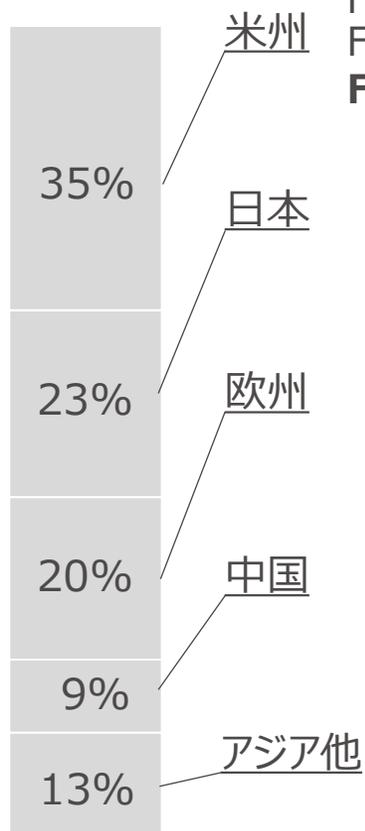
詳細と下期見通し	Q1	Q2	Q3	Q4
	実績		見通し	見通し
<ul style="list-style-type: none"> 全項目とも下期に改善加速 前年度Q4一時費用の剥落 				
<ul style="list-style-type: none"> 下期に緩和 輸送費グローバル入札開始 				
<ul style="list-style-type: none"> 生産移管やオペレーション改善 下期に更なる成果刈り取り 				
<ul style="list-style-type: none"> PSなど高収益事業が下期に増収 特にQ4に大幅YoY改善見込み 				

(PS: ファーマシューティカルソリューション)

地域別売上収益：米州・欧州で治療デバイスが好調、成長率では新興国が牽引

(C&V: 心臓血管、TMCS: メディカルケアソリューションズ、TBCT: 血液・細胞テクノロジー
TIS: 血管内治療システム、ニューロ: ニューロバスキュラー)

FY23 Q2累計
地域構成比



		売上収益 (億円)		FY23 Q2累計 増減率	コメント
		Q2累計	Q2	() 内は為替影響除く	
米州	FY21	1,063	519	11% (6%)	C&Vのニューロが二桁伸長、血管が30%以上伸長して牽引
	FY22	1,381	719		
	FY23	1,537	797		
日本	FY21	1,024	532	-0%	C&VのTIS・血管が牽引。TBCTは堅調に推移。TMCSは栄養事業の売却と、体温計の需要一巡による減収
	FY22	1,012	514		
	FY23	1,011	536		
欧州	FY21	683	338	16% (6%)	C&VのTISが二桁伸長、ニューロ・血管が20%以上伸長して牽引
	FY22	772	386		
	FY23	896	452		
中国	FY21	301	147	7% (8%)	TISや血液センター向けビジネスが牽引。腐敗防止キャンペーンによる症例数の減少影響は軽微。ニューロは代理店による在庫調整の影響がQ2に緩和12月以降、TISのアクセス製品が集中購買の対象へ
	FY22	384	190		
	FY23	411	211		
アジア他	FY21	374	193	21% (16%)	TBCTの血液センター向けビジネスは入札案件の前倒しによる大幅増収。C&VとTMCSも二桁成長
	FY22	484	251		
	FY23	585	290		

C&V : 米州・欧州が牽引し売上好調を継続。利益も計画通り進捗

(C&V: 心臓血管、TIS: 血管内治療システム、ニューロ: ニューロバスキュラー、CV: カーディオバスキュラー)

(億円)

	Q2累計			Q2			コメント	Q2累計 売上増減
売上収益	() 内は為替影響除く						TIS : 海外は二桁伸長。欧州・中国が牽引。 中国では12月以降アクセス製品が集中購買の対象へ ニューロ: 北米・欧州が二桁伸長し、好調を継続。 中国代理店による在庫調整の影響はQ2に緩和 CV : 日本は装置需要が一巡するも、北米・アジア向けの 装置売上が好調に推移 血管 : 北米・欧州が牽引。新製品のハイブリッド製品売上が 好調に推移。ステントグラフトも販売拡大を継続	+186
	1,943	2,354	2,657	948	1,186	1,351		
			13% (8%)			14%		+34
調整後 営業利益	508	529	576	214	249	308	利益 : 増収と収益改善施策の効果でインフレ影響を押し返す。 販管費は、北米の治療デバイス拡販に向けた人員増強	+40
			9% (4%)			24%		
								+43
利益率	FY21	FY22	FY23	FY21	FY22	FY23		
	26%	22%	22%	23%	21%	23%		

TMCS : 栄養事業の売却や体温計の需要一巡が影響するも増収増益

(TMCS: メディカルケアソリューションズ)

(億円)

	Q2累計			Q2			コメント	Q2累計 売上増減	
売上収益	() 内は為替影響除く						HCS ホスピタルケア ソリューション： LCS ライフケア ソリューション： PS ファーマシューティカル ソリューション：	日本では栄養事業の売却に伴う売上減少を薬価改定のプラス影響と輸液セット・ポンプの好調により跳ね返す。海外はアジア・中南米が牽引し堅調 体温計の需要が一巡。日本の自己血糖測定向け製品群は競争激化により減収 納品時期の変動が影響し、日本・海外ともに減収。中長期での成長に向けた生産投資は順調に進捗	
	920	938	940	482	478	503			+21
			0% (-1%)			5%			-13
調整後 営業利益	134	81	83	70	37	55	利益	： 昨年度下期から悪化した国内動力費のインフレによるコスト増と一時的な製品ミックス悪化を、価格政策の効果で相殺	
		2% (1%)			49%	-6			
利益率	FY21 15%	FY22 9%	FY23 9%	FY21 15%	FY22 8%	FY23 11%			

TBCT : 血液センター向けビジネス好調による大幅増益

(TBCT: 血液・細胞テクノロジー)

(億円)

	Q2累計	Q2	コメント	Q2累計 売上増減
--	------	----	------	--------------

() 内は為替影響除く

売上収益	582	740	841							
			14% (9%)	299	395	432				
						9%	血液センター	: アジアでは入札案件の前倒しによる売上増。中南米・欧州では全血採血関連製品の売上が好調	+88	
調整後 営業利益	118	91	106							
			17% (21%)	58	55	48				
						-13%	アフレスシス治療	: 北米を中心に細胞採取の需要が拡大。アジアでは病院向けの血液治療製品の売上が好調	+27	
利益率	20%	12%	13%							
							細胞処理	: 一部事業の売却により前年比ではマイナス。細胞治療への投資拡大に伴い、細胞処理システムの売上は堅調に推移	-14	
							利益	: 増収による大幅増益。価格政策とコストリカへの生産移管のプラス効果も継続		

参考資料

売上明細（地域別・事業別）

2023年度 上期 セグメント別売上収益

Revenue by Segment for the First Half of FY2023

(百万円/ millions of yen)

		1st Half FY2022							1st Half FY2023														構成比 % to total	
		米州 Americas	欧州 Europe	中国 China	アジア他 Asia and others	海外 Overseas	日本 JPN	合計 WW	米州 Americas	%YoY	欧州 Europe	%YoY	中国 China	%YoY	アジア他 Asia and others	%YoY	海外 Overseas	%YoY	日本 JPN	%YoY	合計 WW	%YoY		
心臓血管 カンパニー	TIS	TIS	65,672	34,533	23,967	18,323	142,487	15,416	157,914	73,227	11.5%	40,273	16.6%	26,502	10.6%	20,177	10.1%	160,182	12.4%	16,286	5.6%	176,468	11.7%	39.8%
	ニューロバスキュラー	Neurovascular	14,512	9,534	5,137	3,010	32,195	2,722	34,917	16,526	13.9%	11,444	20.0%	4,787	-6.8%	2,765	-8.1%	35,524	10.3%	2,811	3.3%	38,335	9.8%	8.6%
	カーディオバスキュラー	Cardiovascular	13,314	3,174	1,193	3,203	20,887	5,095	25,983	15,318	15.1%	3,882	22.3%	1,404	17.4%	4,492	40.2%	25,097	20.2%	4,903	-3.8%	30,000	15.5%	6.8%
	血管	Vascular Graft	5,799	7,631	797	637	14,906	1,683	16,590	7,783	34.2%	9,345	22.1%	743	-6.7%	1,044	58.8%	18,917	26.9%	1,978	17.5%	20,895	26.0%	4.7%
Cardiac and Vascular Company			99,299	54,894	31,098	25,196	210,487	24,917	235,405	112,855	13.7%	64,945	18.3%	33,439	7.5%	28,480	13.0%	239,721	13.9%	25,978	4.3%	265,700	12.9%	59.9%
メディカルケア ソリューションズ カンパニー	ホスピタルケアソリューション	Hospital Care Solutions	5,093	1,317	1,078	7,774	15,265	48,981	64,246	5,999	17.8%	1,305	-0.9%	948	-12.0%	8,768	12.8%	17,022	11.5%	49,281	0.6%	66,304	3.2%	14.9%
	ライフケアソリューション	Life Care Solutions	7	378	390	563	1,545	11,361	12,907	33	348.7%	372	-1.6%	605	2.6%	687	20.9%	1,699	9.9%	9,887	-13.0%	11,586	-10.2%	2.6%
	ファーマシューティカルソリューション	Pharmaceutical Solutions	1,330	3,899	204	811	6,245	10,406	16,651	731	-43.0%	3,890	-0.2%	334	64.1%	968	19.4%	5,925	-5.1%	10,139	-2.6%	16,065	-3.5%	3.6%
Medical Care Solutions Company			6,431	5,596	1,873	9,155	23,056	70,749	93,805	6,764	5.2%	5,568	-0.5%	1,890	0.9%	10,424	13.9%	24,647	6.9%	69,308	-2.0%	93,956	0.2%	21.2%
血液・細胞 テクノロジー カンパニー	血液センター	Blood Center Solutions	20,159	12,822	4,341	12,099	49,623	5,124	54,748	21,957	8.9%	14,636	14.2%	4,837	6.5%	16,800	38.9%	58,232	17.3%	5,347	4.4%	63,580	16.1%	14.3%
	アフレスシス治療他	Therapeutic Solutions	8,072	3,312	713	1,715	13,816	268	14,084	9,214	14.1%	3,875	17.0%	831	16.2%	2,580	50.5%	16,502	19.4%	274	2.1%	16,776	19.1%	3.8%
	細胞処理	Cell Therapy Technologies	4,133	536	142	264	5,086	50	5,147	2,906	-29.7%	533	-0.6%	82	-42.4%	167	-36.6%	3,710	-27.2%	30	-39.2%	3,740	-27.3%	0.8%
Blood and Cell Technologies Company			32,365	16,691	5,399	14,079	68,536	5,444	73,980	34,079	5.3%	19,065	14.2%	5,750	6.5%	19,549	38.8%	78,445	14.5%	5,652	3.8%	84,097	13.7%	18.9%
その他	Others		-	-	-	-	-	124	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119	-4.1%	119	-4.1%	0.0%	
合計	Total		138,096	77,181	38,371	48,430	302,080	101,235	403,316	153,699	11.3%	89,580	16.1%	41,080	7.1%	58,454	20.7%	342,814	13.5%	101,060	-0.2%	443,874	10.1%	100.0%
売上比率	% to Total		34.2%	19.1%	9.5%	12.0%	74.9%	25.1%	100.0%	34.6%		20.2%	9.3%	13.2%		77.2%		22.8%		100.0%				

(期中平均為替レート)

(Average Exchange Rates)

(USD1=¥134.03)
(EUR1=¥138.76)

(USD1=¥141.06)
(EUR1=¥153.45)

2023年度見通し

Guidance for FY2023

		FY2023		構成比 % to total
		合計 WW	%YoY	
心臓血管カンパニー	Cardiac and Vascular Company	503,800	4.8%	59.0%
メディカルケアソリューションズカンパニー	Medical Care Solutions Company	200,000	4.3%	23.4%
血液・細胞テクノロジーカンパニー	Blood and Cell Technologies Company	150,000	1.0%	17.6%
その他	Others	200	-18.0%	0.0%
合計	Total	854,000	4.1%	100.0%

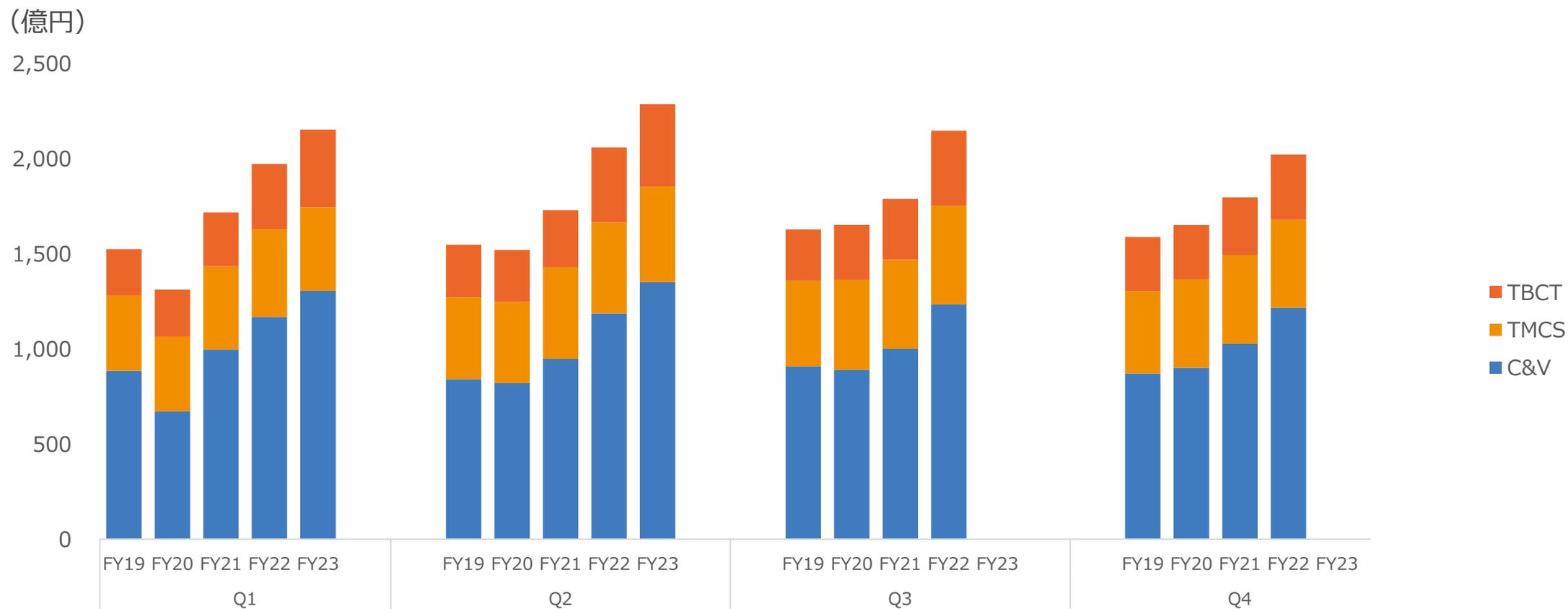
(期中平均為替レート)

(Average Exchange Rates)

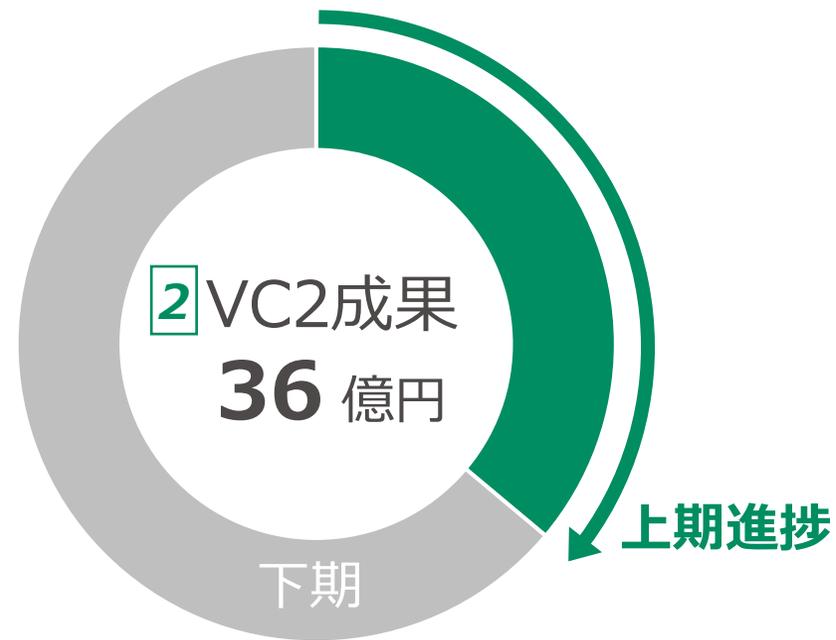
(USD1=¥130)
(EUR1=¥145)

売上収益の四半期推移

■ FY23 Q2 : FY22 Q2との比較では+11%。FY23 Q1との比較では+6%



収益改善策の進捗状況



VC2: 全社横断の原価・販管費低減プロジェクト

上期
実績

薬価改定のプラス影響に加え、
グローバルで価格政策を見直し

コストリカ移管によるコストダウン

下期
見通し

製品・地域を拡大して
継続的な効果を見込む

国内工場における自動化・効率化や
オペレーション改善による更なる成果刈り取り

P&L (四半期推移)

(億円)

	FY22 Q2 (7-9月)	Q3 (10-12月)	Q4 (1-3月)	FY23 Q1 (4-6月)	Q2 (7-9月)
売上収益	2,060	2,147	2,022	2,153	2,286
売上総利益	1,054 (51.1%)	1,114 (51.9%)	990 (49.0%)	1,098 (51.0%)	1,185 (51.8%)
一般管理費	605 (29.4%)	615 (28.6%)	597 (29.5%)	651 (30.2%)	664 (29.0%)
研究開発費	157 (7.6%)	159 (7.4%)	160 (7.9%)	154 (7.2%)	164 (7.2%)
その他収益費用	-37	35	5	3	12
営業利益	255 (12.4%)	375 (17.5%)	238 (11.8%)	296 (13.8%)	368 (16.1%)
調整後営業利益	345 (16.8%)	392 (18.2%)	284 (14.1%)	345 (16.0%)	411 (18.0%)

四半期	USD	138円	142円	132円	137円	145円
平均レート	EUR	139円	144円	142円	150円	157円

販管費（四半期推移）

(億円)

		FY22 Q2 (7-9月)	Q3 (10-12月)	Q4 (1-3月)	FY23 Q1 (4-6月)	Q2 (7-9月)
人件費		312	316	307	336	349
販促費		44	52	45	49	44
物流費		47	49	44	47	46
償却費		59	60	58	58	61
その他		142	138	143	161	164
一般管理費 (売上比率)		605 (29.4%)	615 (28.6%)	597 (29.5%)	651 (30.2%)	664 (29.0%)
研究開発費 (売上比率)		157 (7.6%)	159 (7.4%)	160 (7.9%)	154 (7.2%)	164 (7.2%)
合計 (売上比率)		761 (37.0%)	774 (36.0%)	757 (37.4%)	805 (37.4%)	828 (36.2%)
四半期	USD	138円	142円	132円	137円	145円
平均レート	EUR	139円	144円	142円	150円	157円

販管費（前年同期比）

(億円)

	FY22 Q2累計	FY23 Q2累計	増減	増減率	為替除く 増減率
人件費	610	685	75	12%	7%
販促費	90	93	3	3%	-1%
物流費	91	94	2	2%	-1%
償却費	115	119	4	3%	0%
その他	265	325	60	23%	18%
一般管理費 (売上比率)	1,171 (29.0%)	1,315 (29.6%)	144	12%	8%

研究開発費 (売上比率)	297 (7.4%)	318 (7.2%)	21	7%	3%
-----------------	---------------	---------------	----	----	----

合計 (売上比率)	1,468 (36.4%)	1,633 (36.8%)	165	11%	7%
--------------	------------------	------------------	-----	-----	----

FY22 Q2	FY23 Q2	増減	増減率
312	349	37	12%
44	44	-0	-0%
47	46	-1	-0%
59	61	2	0%
142	164	22	15%
605 (29.4%)	664 (29.0%)	59	10%

157 (7.6%)	164 (7.2%)	7	5%
---------------	---------------	---	----

761 (37.0%)	828 (36.2%)	66	9%
----------------	----------------	----	----

調整後営業利益：調整額

(億円)

	FY22 Q2累計	FY23 Q2累計	FY22 Q2	FY23 Q2
調整後営業利益	704	756	345	411
調整① 買収無形資産の償却費	-95	-97	-49	-50
調整② 一時的な損益	-49	6	-40	8
営業利益	560	665	255	368

※ 調整項目に含まれる費用・収益の例

- 買収関連費用
- 訴訟関連損益
- 減損損失
- 事業再編費用
- 損害保険収入
- 災害による損失
- その他一時的な損益

調整②「一時的な損益」の内訳	FY22 Q2累計	FY23 Q2累計
事業再編費用	-10	-7
細胞処理事業の一部売却に関わるのれんの減損	-35	-
オリンパステルモバイオマテリアル株式売却益	-	13
その他	-4	-

設備投資、償却費、研究開発費

(億円)

	FY20	FY21	FY22	FY23 Q2累計	FY23予想
設備投資	772	692	758	327	800
償却費	484	532	635	335	675
買収無形償却費	146	161	188	97	175
その他の償却費	338	371	447	238	500

設備投資は、建設仮勘定計上ベース・リース含まず、償却費はリース償却（IFRS16）含まず

■ FY23 Q2累計（327億円）：主にTIS、ニューロバスキュラー、ファーマシューティカルソリューション、血液・細胞テクノロジーの増産設備、原料血漿採取関連、R&D投資、基幹システム（SAP）等のIT投資を継続、CDMO（開発製造受託）等生産体制強化のため甲府工場内の新棟建設に向けた投資

■ FY23の資本効率はROE 8.5%、ROIC 7.0%を見通す

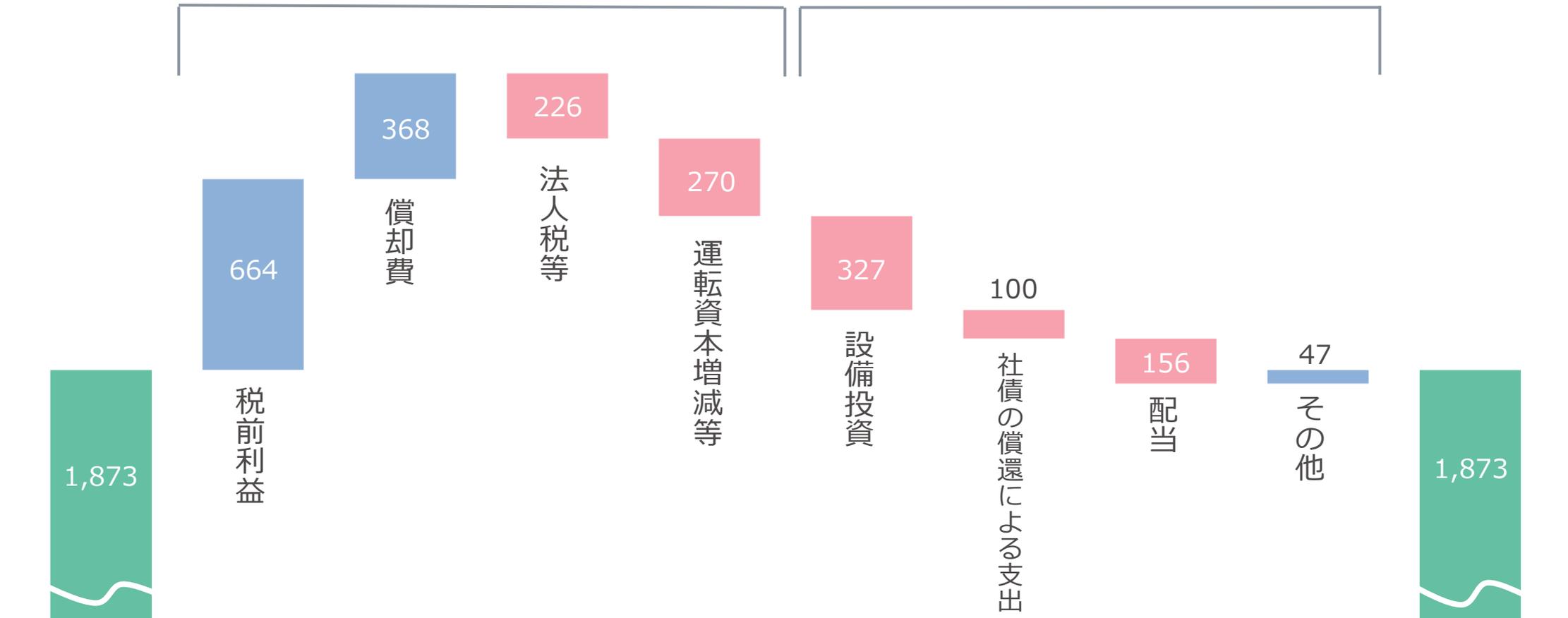
	FY20	FY21	FY22	FY23 Q2累計	FY23予想
研究開発費	491	518	616	318	650

キャッシュフロー（Q2累計）

営業キャッシュフロー
+536

投資・財務キャッシュフロー
-536

(億円)

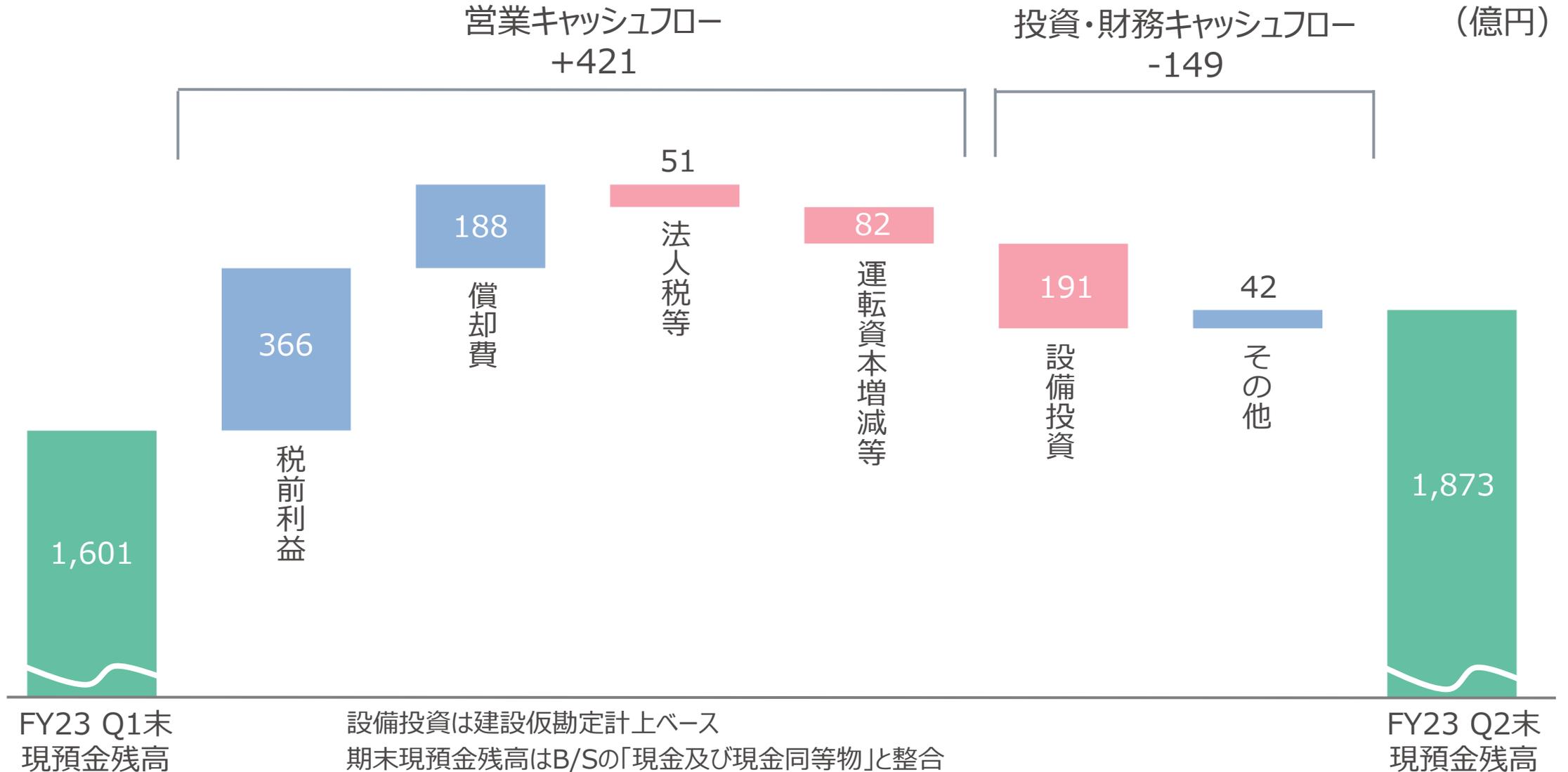


FY22末
現預金残高

設備投資は建設仮勘定計上ベース
期末現預金残高はB/Sの「現金及び現金同等物」と整合

FY23 Q2末
現預金残高

キャッシュフロー (Q2)



FY23 Q2累計 為替影響の内訳（フロー・ストック）

■ 対FY22 Q2累計 為替影響 +25億円

■ フロー +40億円：米ドル高・ユーロ高によるプラス効果

レート（円）	FY22 Q2累計 期中平均	FY23 Q2累計 期中平均	差異
USD	134	141	7
EUR	139	153	15
中国元	19.9	19.7	-0.1

■ ストック -15億円：棚卸資産未実現利益消去への為替影響

・ 期中平均と期末日レートの差が拡大 → マイナス影響

レート（円）	FY22 3月末	FY23 9月末	差異
USD	134	150	16
EUR	146	158	12

為替感応度

1円の円安に対する年間影響額（フロー）

（億円）

	USD	EUR	中国元
売上収益	22	11	39
調整後営業利益	0	5	23

1円の円安に対する影響額（ストック）

	USD	EUR	中国元
調整後営業利益	-2.5	-0.6	-2.0

